買い物客に啓発グッズを配布する参加者

「交通事故死ゼロを目指す日」

交通安全啓発活動を実施

鏡石町交通対策協議会などは９月30日㈭、イオンスーパーセンター鏡石店で「交通事故死ゼロを目指す日」に合わせた啓発活動を行いました。

町交通安全協会、町交通安全母の会、須賀川警察署から約30人が参加し、国道４号を走行する車両にのぼり旗などで全席シートベルト着用を呼び掛けたほか、店舗内で買い物客にチラシ等の啓発グッズを配布しました。

出席者が平和への思いを新たにした追悼式

町戦没者追悼式・慰霊祭

戦争のない世界を願う

令和３年度の町戦没者追悼式並びに慰霊祭が９月28日㈫、公民館で行われ、関係者約30人が出席しました。

式では出席者全員で黙とうを行った後、遠藤栄作町長が式辞を、古川文雄町議会議長、今泉健町遺族会長が追悼の言葉を述べ、代表者が献花を行い戦没者の霊を慰めました。式終了後の慰霊祭では慰霊の祭事が執り行われ、出席者が玉ぐしを捧げました。

新型コロナウイルス感染症対策事業者支援について

町では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（事業者支援）として、まん延防止等重点措置により経済活動に影響が生じた事業者や、感染防止対策を図る事業者に下記の補助を行います。

１．家賃支援給付事業補助

まん延防止等重点措置による時短営業等により減収した事業者に補助します。

①対象

・町内に店舗または事業所を構え、町内で事業を営む事業者

・令和３年８月から９月までの売上げのうち、一月の売上げが前々年もしくは前年同月比で20％以上減収している事業者

②補助額

家賃の２か月分の額または５万円のいずれか低い額（１事業者１回まで）

③申請書類

町ホームページから申請書をダウンロードし、関係書類を添付

④申請期限　令和３年12月28日㈫

２．新型コロナウイルス感染症拡大防止対策経費補助

感染拡大防止を図るための消耗品及び備品等の経費を補助します。

①対象

町内に店舗または事業所を構える法人または事業者

②補助額

１事業所当たり上限５万円（１事業者１回まで）

③申請書類

町ホームページから申請書をダウンロードし、関係書類を添付

④申請期限　令和４年２月28日㈪

●**申請窓口**　町商工会　☎62-2340
●**問い合わせ先**　産業課　☎62-2118

人権啓発ボッチャ教室

和気あいあいとプレー

10月24日㈰、鳥見山体育館で人権啓発ボッチャ教室が行われ、約40人が競技を通じて交流を深めました。

ボッチャとは、ジャックボール（白いボール）に赤と青のボールをいかに近づけて投げるかを競うパラスポーツで、パラリンピックの正式種目にもなっています。会場には人権イメージキャラクター「人KENまもる君」も登場し、参加者は和気あいあいとプレーを楽しんでいました。

ボッチャ教室で交流を深める参加者

元小学校教諭の星さんへ

人権擁護委員委嘱状を伝達

10月６日㈬、元小学校教諭の星玲子さん（中町）への人権擁護委員委嘱状伝達式が町役場で行われました。星さんの任期は令和３年10月１日から令和６年12月31日までです。

福島地方法務局郡山支局の菊地京幸支局長が星さんに委嘱状を手渡し「地域に根差した人権擁護活動をお願いしたい」とあいさつしました。

人権擁護委員の委嘱状を受ける星さん（左）

「かがみいし防災塾」開講

災害時の備えを確認

10月２日㈯、公民館まちづくり講座「かがみいし防災塾」の開講式と第１回講座が公民館で行われました。

この講座は、自助、共助の意識を高め、災害時に地域のリーダーとして活躍できる人材育成を目的としており、この日は７人の参加者が「災害時の備え」をテーマとした講義を受けました。今後は避難所運営ゲームや救急法などについて全６回にわたって演習します。

「災害時の備え」をテーマとした講義が行われた第１回講座

町の行政相談委員として尽力

円谷さんに感謝状贈呈

10月12日㈫、町の行政相談委員を務める円谷光行さんに、福島行政監視行政相談センター所長感謝状が贈呈されました。

円谷さんは平成28年11月から約５年にわたり町の行政相談委員を務め、地域住民と行政を結ぶ架け橋として、行政に関する意見要望や地域の様々な困りごとなどの相談を受け付け、その解決に尽力されました。

阿部浩也所長（右）から感謝状を受けた円谷さん（中央）